

SOC業務支援のためのオープンソースインテリジェンスシステムの提案と評価

Proposal and evaluation of Open Source Intelligence system to support SOC operations

大村篤生・マネジメント分科会・情報セキュリティ大学院大学

As cyber attacks become more sophisticated OSINT, which utilizes public information to quickly collect threat and vulnerability information, is attracting attention, and in-house OSINT to support SOC is considered effective for security defense and expanding security-related knowledge in organizations. In-house OSINT for the purpose of supporting SOC is considered to be effective for security defense of organizations and expansion of security knowledge.

研究概要

OSINTの定義: 自組織へのセキュリティ脅威に対する予防と、セキュリティチームの知見・関心の向上を目的とする脅威・脆弱性情報の早期認識のため、**公開情報から情報収集を行いその情報を有効に活用すること**

SOC業務の課題

- ・スキルを持った人材の確保が困難
- ・現場運用のウェイトが重く、脅威動向を追えていない

SOC業務支援のためのOSINTシステム提案

- ・セキュリティに関する最新の脅威動向を自動的に収集する
- ・緊急性の高い脅威や脆弱性についてはその他の情報と区別して収集する
- ・要約された収集情報をチェックすることでSOCの通常業務への負担を少なくて攻撃の高度化を追う

OSINTシステムの実装・評価

既存のOSINTシステムに新規要件を付加

- 要件①** 収集情報の**保存**
- 要件②** 情報収集の**脅威排除**
- 要件③** 収集情報の**翻訳**
- 要件④** 収集情報の**要約**

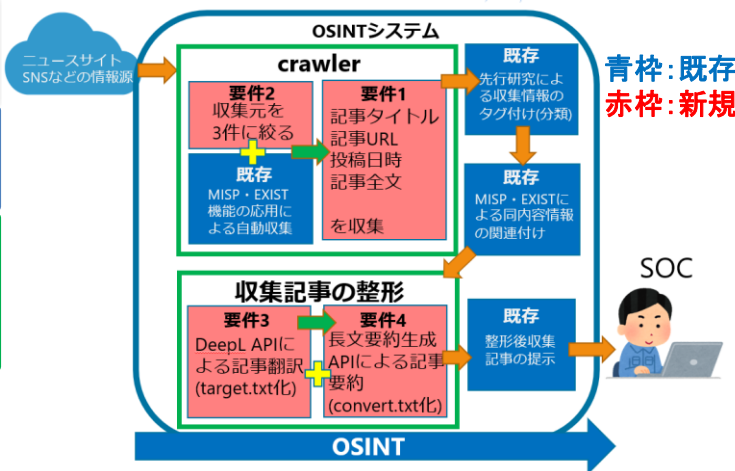
- SOC業務従事者にアンケートを実施
- ・既存OSINT機能より、新規OSINT機能の方が評価が高い
 - ・要件①、要件③の評価が高い

出力イメージ

記事タイトル、URL、本文(冒頭300字)等がcsvでリスト化される↓
※本文全文はtxtで個別に格納される

URL	URL	情報収集	キーワード	本文
Google: 「Chrome 208」セキュリティhttps://www/	Google: 「Chrome 208」セキュリティhttps://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
MS: 2023年1月の主要セキュリティhttps://www/	MS: 2023年1月の主要セキュリティhttps://www/			
Zoom Rooms のクワイアメントhttps://www/	Zoom Rooms のクワイアメントhttps://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			
2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/	2022年12月のランサムウェア攻撃事例https://www/			

提案モデル



青枠: 既存
赤枠: 新規

SOC

利用者評価

アンケート結果: 1(分かりにくい・無効)~5(分かりやすい・有効)

氏名	研究内容・説明の分かりやすさ	既存OSINT機能の評価	新規OSINT機能の評価	内容の取り込み機能(要件1)	情報収集の脅威排除機能(要件2)	情報の翻訳機能(要件3)	情報の要約機能(要件4)
A	4	3	4	5	1	5	3
B	5	4	5	4	3	5	4
C	5	3	5	5	2	5	5
D	4	4	5	5	3	5	4
Avg.	4.5	3.5	4.75	4.75	2.25	5	4

氏名	コメント
A	1つ目のシステムと2つ目のシステムでは、2つ目のシステムの方が使いやすかった。特に要件1の一覧と全文が分かれている部分については、詳細に調べたい記事をすぐに見ることができるようになっていたのがよかった。要件2は、普段閲覧しているサイトが使えないため使いにくさを感じた。要件4は、使用する状況によっては助かる機能かもしれない。
B	説明が分かりやすく、使用したシステムも使いやすかった。翻訳は手動で翻訳機にかければ省けたのでとても良いと感じた。
C	2回目のシステムの方が比較して利用しやすい。要件2はもともと複数のサイトから記事を集められると良いと感じた。
D	

結論

- ・SOC業務支援のため、OSINT機能を活用した対策を提案
 - ・提案システムの全体評価では、既存システムより提案システムの方が扱いやすいという評価を得た
 - ・要件単体では、内容の取り込み機能(要件1)、情報の翻訳機能(要件3)においては高い評価を得た
- ⇒したがって、提案システムはSOC業務に必要な情報収集の面で支援されていることを示した